

医療機関等の皆様へ

新聞等で報道されているとおり、インターネットサイトを閲覧するためのマイクロソフト社製ソフト「Internet Explorer」において、危険性の高い脆弱性情報が公開されました。

本会でインターネット接続を行うシステムとして、「オンライン請求システム」・「特定健診・保健指導システム」・「障害者総合支援電子請求受付システム」が該当しますが、この3システムのコンテンツには悪意のある細工がされておらず、問題がないことを確認しております。

なお、オンライン請求システム及び特定健診・保健指導システムは「オンライン請求システムサポートサイト」、障害者総合支援電子請求受付システムは同システムへの接続の際に表示される「ログイン前のお知らせ」に、それぞれ注意喚起のお知らせが掲載されておりますのでご確認願います。

今後とも下記事項により、常時インターネットに接続した端末のセキュリティ確保に努めていただきたくお願いいたします。

記

- 1 マイクロソフト社から修正プログラムの提供等が行われた場合、速やかに適用する。
- 2 ウィルス対策ソフトは、常に最新のバージョン（パターンファイルを含む）に更新する。